



取り組みや、現地の語り部によるお話、ふれあいサロンへも参加しました。今回の新人さんは、震災当時中学3年生。社会人となって、改めて防災や日頃備えておくべきことなどを学びました。

参加された方からは、「7年間の歩みを見て、生協職員として災害時にどのような行動がとれるのか真剣に考える機会となりました。」「7年経った今でも震災の爪あとは大きく残っていて、改めて被害の大きさを実感しました。自分のこととして行動していこうと思いました。」といった感想が聞かれました。



ふれあいサロンのようす



移動販売「にこちゃん号」の販売の様子を見学。車両購入の募金生協に「東都生協」の名前もあり、お役立ちを実感しました。



## 熊本地震の被災地を訪問しました。

2016年の熊本地震被災地では、未だ3万人以上の方々が仮設住宅などで暮らしています。その熊本への継続した支援を考えるため、地域代表理事と職員が5月に熊本を訪問しました。生協くまもとでは、登録ボランティアのみなさんが6ヶ所の仮設住宅でサロン活動を行っているとのこと。

今回訪問した安永仮設住宅では、みんなでお茶を飲みながら、福島県浪江町のボランティアによる紙芝居や壁掛けづくりを楽しまれていました。その様子から、

みやぎ生協では今後、サロンの企画で活用できる「手作りキット」をボランティアを呼びかけて作り、被災地で活用していただく支援をおこなっていきます。



阿蘇現地視察のようす



## コープぎふのみなさんと交流しました。



みなさん、本当にありがとうございました。

コープぎふのみなさんからは 2015 年より毎月、お菓子の支援をいただいています。5 月末に、組合員理事と職員のみなさんがふれあい喫茶に来訪され、全国的に話題の「五平餅作り」を作って交流しました。「テレビで見たのと同じだね」「タレがとっても美味しいね!」とおしゃべりしながら作っていました。また「いつも送ってくださるおいしいお菓子のお礼を直接言えてよかった」と笑顔で話してくださった方も。コープぎふのみ

## ボランティアセンター活動開始(2011 年 5 月)からこれまでの総数(累計)

### ①活動全体

活動回数：3,980 回、ボランティアのべ人数：28,986 人、参加者のべ人数：127,366 人

### ②サロン活動のみの累計(ふれあい喫茶+子育てひろば&ふれあい喫茶)

活動回数：2,924 回、ボランティアのべ人数：22,291 人、参加者のべ人数：76,633 人



## 「今から学ぶ 甲状腺検査について」学習会を開催

コープふくしまでは、福島県で行われている、県民健康調査の中の甲状腺検査について福島医大健康管理センターにお願いし、学習会を5月30日より開始しました。福島、郡山、相双、いわきエリアの12会場で行いました。今回の学習会では、甲状腺の働き、福島とチェルノブイリの違い、甲状腺検査の概要や結果の見方を学習しました。

参加者からは、「甲状腺検査について正確な情報を知ることが出来た」「学習会に聞きたいと思っていた内容がすべて含まれていて良かった」などの感想がありました。また、学習会終了後には、個人的に先生にお話しに伺う姿も多く見られ、今までの不安が解消したという声が多く聞かれました。甲状腺検査のあり方について考える良い機会となりました。



講義に聴き入る参加者たち



## いつも支援をありがとう～ふれあいサロン～

仮設住宅から復興公営住宅へと移行が進み、昨年より毎月開催を始めた「ふれあいサロン」へ、ユーコープから3名の方が訪問してくださいました。今回は、ユーコープ指導のもと「手作りうち



自作のうちわと共にパチリ

わ」作りを行いました。布選びから盛り上がり、自分だけのうちわ作りにしばし集中・・・。

完成すると互いに見せ合い、笑顔があふれる楽しい時間となりました。8年経っても忘れずにいてくれる事、そして、たくさんのご支援に感謝の気持ちでいっぱいです。



## コヨット！年に一度のスタッフ研修会を開催しました。

6月23・24日（土・日）に、山形県でコヨット！のスタッフ研修会が開催されました。（福島県生協連）

保養企画を行うこともある、山形県の天童市の「湯坊いちらく」さんにて、NPO 法人国際自然大学の佐藤講師による川遊びなど野外活動のリスクについての講習、天童消防署の消防士さんによるAEDの講習会、コヨット！活動報告、表彰など、盛りだくさんの内容でした。時間不足になるほど盛り上がりました。



講義熱心に聞き入るスタッフたち



汗ばむほど、救命講習に取り組みました。



表彰されたみなさん

このたびの豪雨について、当被災地応援だよりの3県や全国から、心配するお声をいただいています。日本生協連のウェブサイト情報プラザや、メルマガで、被災地支援活動情報をご案内しています。メルマガ登録は下記まで（登録には情報プラザにログインが必要です）。

<https://joho-plaza.jccu.coop/mailmagazine.nsf>

発行

日本生協連 組織推進本部 組合員活動部  
電話 03-5778-8124 Fax 03-5778-8125

担当

末永、上田